

鹿児島市立美術館と17人の作家たち

The Kagoshima City Museum of Art and 17 Artists

出品作家

谷口 午二
海老原 喜之助

吉井 淳二
帖佐 美行
留岡 彬
岩下 三四

中村 晋也
犬童 次夫
浜田 知明
西山 英雄

大嵩 禮造
前畑 省三
文田 哲雄
立元 史郎

祝迫 正豊
楠元 香代子
小牟禮 雄一

鹿児島市立美術館は、黒田清輝の顕彰を第一義として創設されました。黒田清輝は、日本洋画界の牽引者であり、その没後に彼の偉業を称えるために、鹿児島市立美術館が昭和29年に開館しました。開館後も、多くの美術作家たちが、この美術館の運営に関わってきました。作家達は展示作品の提供のみならず、美術館の文化活動や教育活動の支援にも尽力し、地域の芸術振興に大きく影響を与えてきました。鹿児島市立美術館は、こうした芸術家たちとの協力のもと、70年にわたり美術文化を支え続けてきました。

今回の小企画展は、市立美術館と直接かかわりのあった作家たちを、彼らの作品をともに紹介するものです。美術館の歴史と共に歩んできた作家たちの名品をお楽しみ下さい。

出品作家と市立美術館の年譜

- 1954 — 谷口 午二 初代館長就任
- 1957 — 海老原 喜之助
別館完成記念式典出席
- 1982 — 祝迫 正豊 初代学芸員就任
- 1985 — 吉井 淳二、帖佐 美行、留岡 彬
新装開館時美術館顧問就任
岩下 三四、中村 晋也、文田 哲雄
美術品選定委員就任
- 1986 — 犬童 次夫 美術品選定委員就任
浜田 知明 銅版画実技講座講師
- 1988 — 西山 英雄 美術講演会講師
立元 史郎 2代目学芸係長就任
前畑 省三 美術品選定委員就任
- 1990 — 大嵩 禮造 美術品選定委員就任
- 2002 — 大嵩 禮造 館長就任
- 2003 — 文田 哲雄 館長就任
- 2022 — 楠元 香代子 館長就任
- 2024 — 小牟禮 雄一 学芸員就任



帖佐美行《ユウカリの詩》



祝迫正豊《室内》



中村晋也《焦躁の旅路》

関連イベント

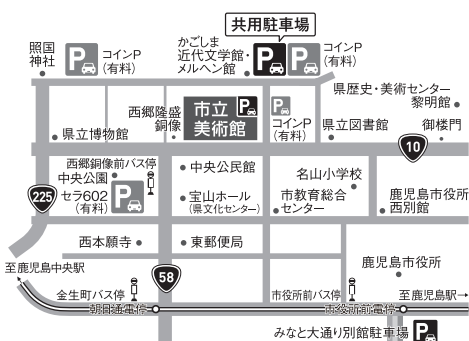
ギャラリートーク

(担当学芸員による作品解説)
11月23日(土) 12月21日(土)
1月18日(土)
時間：各日14時～15時
会場：2階企画展示室
申し込み不要(先着10名)
※常設展観覧券が必要です。

展覧会案内

秋の所蔵品展 ミニ特集
草間彌生と交流のあった作家たち
9月18日(水)～12月1日(日)

冬の所蔵品展
ミニ特集：画家と似顔絵
12月3日(火)～2月16日(日)



交通アクセス案内

- [公共交通機関ご利用の場合]**
 - ・カゴシマシティビューバス「西郷銅像前」下車、徒歩1分
 - ・市電「朝日通」、バス「金生町」下車、徒歩5分
- [自家用車・タクシーご利用の場合]**
 - ・鹿児島北インターより、車で20分
 - ・JR鹿児島中央駅より、車で10分
- 駐車場案内**
 - * 駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- [美術館駐車場]**
 - 普通車6台(美術館正面方向から右側の道路沿い)
- [共用駐車場](メルヘン館隣)**
 - 普通車31台、大型バス3台(マイクロバス7台)
 - (無料、利用時間9:30～18:00、バスは要予約)

[周辺駐車場]

- ・鹿児島市役所みなと大通り別館駐車場(無料、平日8:30～19:00、土日祝9:00～19:00)
- ・美術館周辺民間駐車場(有料、マップ参照)

[近隣施設駐車場](無料)

- * 美術館専用・共用駐車場が満車の場合に限り、各施設の都合によりご利用いただけない場合があります。
- ・かごしま近代文学館・メルヘン館(無料、火曜休館)
- ・鹿児島県歴史・美術センター黎明館(無料、月曜・毎月25日休館 ※土日の場合は開館)